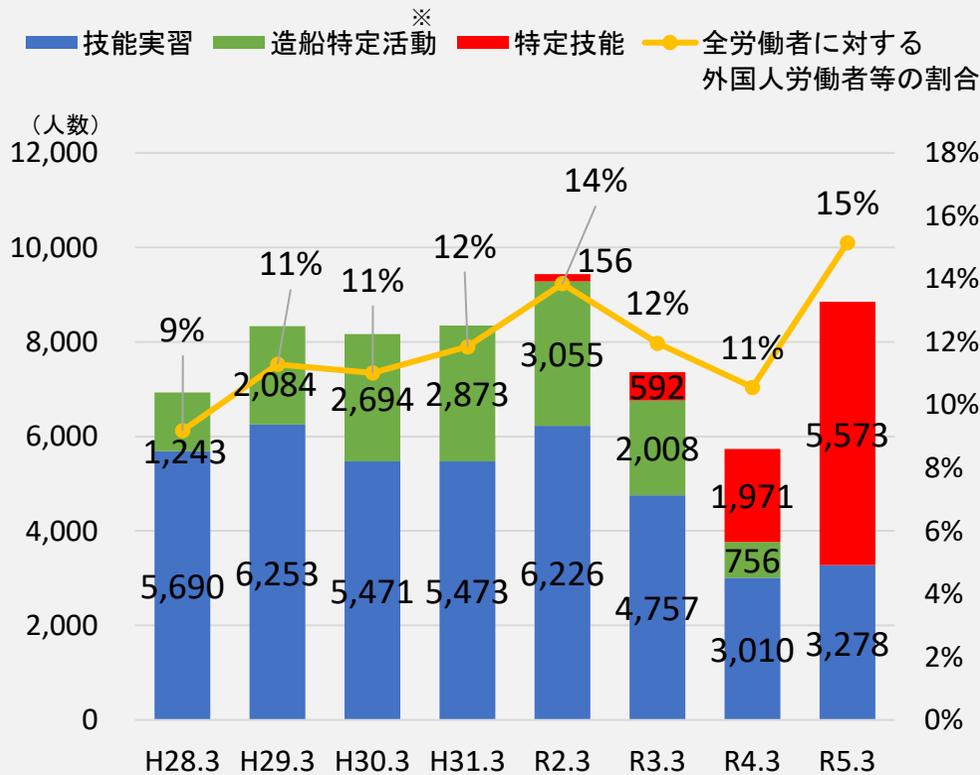


● コロナ禍の入国制限により過去2年間の外国人労働者数は減少傾向。その後、入国制限の緩和や造船事業者の操業度上昇に伴い、直近の特定技能外国人の受入れ数は増加傾向。

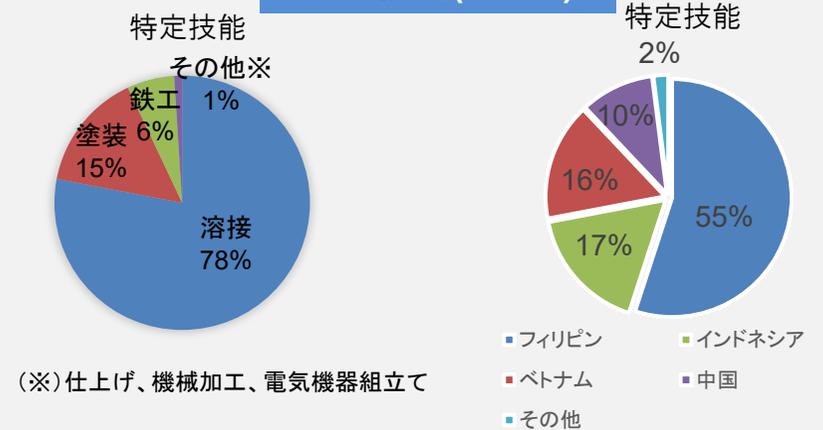
(1号特定技能外国人: 8, 182人、2号特定技能外国人: 12人(令和6年3月末時点速報値))

外国人労働者等の推移

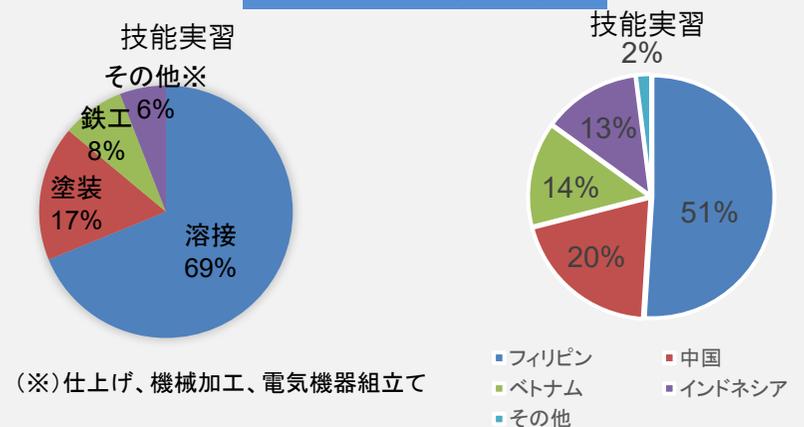


(※) 令和4年度に終了(新規受け入れは令和2年度末に終了済)。

特定技能(R5.12)



技能実習(R5.3)



(出典) 技能実習及び造船特定活動は国交省調べ(造船業のみ)。特定技能は入管庁調べ(速報値)。
技能実習は各年4/1時点。造船特定活動及び特定技能は各年3/31時点。外国人に係る数値は在留数。

令和5年度特定技能試験の実施状況

- ・ 特定技能1号の受験者は99人、合格者は93人であり、合格率は約94%であった。
- ・ 特定技能2号の受験者は84人、合格者は79人であり、合格率は約94%であった。

令和5年度に実施した特定技能試験の詳細

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1号試験	溶接		1人 (1人)	3人 (2人)	2人 (2人)		1人 (1人)	3人 (1人)			3人 (3人)	2人 (1人)	2人 (2人)	17人 (13人)
	塗装	1人 (1人)	8人 (8人)	2人 (1人)	2人 (2人)		1人 (1人)	3人 (3人)					5人 (5人)	22人 (21人)
	鉄工		1人 (1人)			26人 (26人)			1人 (1人)		4人 (4人)			32人 (32人)
	仕上げ		28人 (27人)											28人 (27人)
2号試験	溶接						17人 (15人)	3人 (3人)	21人 (18人)	16人 (16人)	12人 (12人)	15人 (15人)		84人 (79人)

※()内には合格者数を記載。